

## ナイチンゲール生誕祭実行委員になって

呉医療センター附属呉看護学校

2年生 大田 光咲

5月12日はフローレンスナイチンゲールの誕生日です。対象と接し看護とは何かを考えることを目的とし、ナイチンゲール生誕祭の行事として母体病院である呉医療センターに病棟訪問をさせていただきました。

今回は実行委員をさせていただき、ナイチンゲールの誕生花である「釣鐘草」を折り紙で作成し病棟へ飾らせていただきました。釣鐘草の花言葉は、「感謝」・「誠実」です。花束にも患者さまに癒しを感じていただくために、病棟や病室の彩りなどを考えて作成し、メッセージカード添付しました。また、多くの方々に学生のハンドベルの演奏を見ていただきたいと考え、ポスターを作成し、1か月程度、院内TVで放映して頂きました。患者さんや病院の皆様の日頃の感謝と笑顔で過ごしていただきたいと願いを込めて取り組みました。

ナイチンゲール生誕祭当日は、呉医療センター20箇所、3年生が中心となって2年生・1年生でグループを組み、訪問させていただきました。3年生が花束を病棟師長へ渡し、2年生が作成したポスターを掲示させていただきました。実施後、学生から下記の感想が多く聞かれました。1年生は入学して初めての病棟訪問だったので、「緊張しましたが患者さんや病院の皆様にあ挨拶することができました」、2年生は、「患者さまや病院の皆様へ日頃の感謝を伝えることができました」、「昨年は先輩についていくだけで何もできなかったのですが今年は自己の成長を感じることができました」、3年生は、「心を込めて花束をお渡しすることができました」という感想です。

いつの日かナイチンゲールのようなすばらしい看護師になりたいと強く願い、これからの学習を頑張っていきたいと思いました。



釣鐘草（折紙で作成） 広報活動：ハンドベル TV 放映

音楽部によるハンドベル演奏